

個人情報取り扱い不備についてのお詫びとご報告

2010年1月8日

オーガスト/ARIA ユーザーご登録者様 各位

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、オーガスト/ARIA 様へユーザー登録をして頂いた方宛に発送した封筒の宛名シールに一部不備があり、受取人であるお客様ではない方の個人情報（住所・お名前）の痕跡を残してしまいました。これにより、関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけしましたことを謹んで深くお詫び申し上げます。

つきましては、これまでに調査した現状をここに報告申し上げます。

記

・経緯と原因

オーガスト/ARIA 様へユーザー登録をして頂いた方へ、年初到着扱いで封筒を発送するため、2009年12月末に出荷作業を行いました。

- 1、オーガスト様より頂いたリストをもとにヤマト運輸（以下 A 社）が宛名シールを出力し、（株）アローエンジニアリング（以下 B 社）が封筒の梱包、および宛名シールの貼付を担当しました。
- 2、約 5000 通の宛名シールを貼り終えた時点で、本来のものとは異なる宛名シールであることに B 社作業員が気づき業務を中断、A 社は宛名シールを再出力することになりました。
- 3、宛名シールの再出力に日数を要したため、B 社は年末休暇時期に入ることになり、年初の着荷に間に合わせるために、シールの再貼付も A 社が担当することになりました。
- 4、再貼付の際、誤った内容の宛名シールを剥がすと封筒が傷つくため、A 社 B 社間で協議した結果、修正テープを施した上で重ね貼りをする方法にて対応することにしました。この際、個人情報の保護については、重ね貼りされた宛名シールの実物を見て、十分に隠蔽できていると判断してしまいました。

以上、今回の不備は、重ね貼りという対応の甘さの認識不足と、その対応方法をクライアントであるオーガスト様に相談することなく業者間で決定してしまったことに起因します。

・今後の対応

今後このような事態が生じないよう、個人情報の厳重かつ適性な管理など、再発防止策を作成し実施の徹底に努めていく所存でございます。具体的には、個人情報管理体制の全面的点検を行う事により、教育を徹底し、再発防止に全力をあげて取り組んで参ります。

以上

このたびは、皆様に多大なご心配とご迷惑をおかけしましたこと、ここに謹んで深くお詫び申し上げます。オーガスト様指示の下、今後より一層の情報の安全管理に努め、よりよいサービスの提供に邁進していく所存ですので、どうかご寛容のほどよろしくお願い申し上げます。

株式会社 アローエンジニアリング
ヤマト運輸 株式会社